

平成28年第1回飛騨市議会定例会議事日程

平成28年3月15日

日程番号	議案番号	事 件 名
第1		会議録署名議員の指名
第2	議案第4号	平成27年度飛騨市一般会計補正予算(補正第5号)
第3	議案第5号	平成27年度飛騨市国民健康保険特別会計補正予算(補正第4号)
第4	議案第6号	平成27年度飛騨市後期高齢者医療特別会計補正予算(補正第2号)
第5	議案第7号	平成27年度飛騨市介護保険特別会計補正予算(補正第3号)
第6	議案第8号	平成27年度飛騨市簡易水道事業特別会計補正予算(補正第2号)
第7	議案第9号	平成27年度飛騨市公共下水道事業特別会計補正予算(補正第3号)
第8	議案第10号	平成27年度飛騨市特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算(補正第2号)
第9	議案第11号	平成27年度飛騨市農村下水道事業特別会計補正予算(補正第1号)
第10	議案第12号	平成27年度飛騨市個別排水処理施設事業特別会計補正予算(補正第1号)
第11	議案第13号	平成27年度飛騨市下水道污泥処理事業特別会計補正予算(補正第2号)
第12	議案第14号	平成27年度飛騨市情報施設特別会計補正予算(補正第3号)
第13	議案第15号	平成27年度飛騨市給食費特別会計補正予算(補正第1号)
第14	議案第16号	平成27年度飛騨市水道事業会計補正予算(補正第3号)
第15	議案第17号	平成27年度飛騨市国民健康保険病院事業会計補正予算(補正第4号)

本日の会議に付した事件

日程第1		会議録署名議員の指名
日程第2	議案第4号	平成27年度飛騨市一般会計補正予算(補正第5号)
日程第3	議案第5号	平成27年度飛騨市国民健康保険特別会計補正予算(補正第4号)
日程第4	議案第6号	平成27年度飛騨市後期高齢者医療特別会計補正予算(補正第2号)
日程第5	議案第7号	平成27年度飛騨市介護保険特別会計補正予算(補正第3号)
日程第6	議案第8号	平成27年度飛騨市簡易水道事業特別会計補正予算(補正第2号)
日程第7	議案第9号	平成27年度飛騨市公共下水道事業特別会計補正予算(補正第3号)
日程第8	議案第10号	平成27年度飛騨市特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算(補正第2号)
日程第9	議案第11号	平成27年度飛騨市農村下水道事業特別会計補正予算(補正第1号)
日程第10	議案第12号	平成27年度飛騨市個別排水処理施設事業特別会計補正予算(補正第1号)
日程第11	議案第13号	平成27年度飛騨市下水道汚泥処理事業特別会計補正予算(補正第2号)
日程第12	議案第14号	平成27年度飛騨市情報施設特別会計補正予算(補正第3号)
日程第13	議案第15号	平成27年度飛騨市給食費特別会計補正予算(補正第1号)
日程第14	議案第16号	平成27年度飛騨市水道事業会計補正予算(補正第3号)
日程第15	議案第17号	平成27年度飛騨市国民健康保険病院事業会計補正予算(補正第4号)

○出席議員(14名)

1番	仲井	谷	丈	吾
2番	井	端	浩	二
3番	澤		史	朗
4番	住	田	清	美
5番	森			要
6番	中	村	健	吉
7番	德	島	純	次
8番	前	川	文	博
9番	中	嶋	国	則
10番	洞	口	和	彦
11番	野	村	勝	憲
12番	森	下	真	次
13番	高	原	邦	子
14番	葛	谷	寛	徳

○欠席議員(なし)

○説明のため出席した者の職氏名

市長	都	竹	淳	也
教育長	山	本	幸	一
代表監査委員	福	田	幸	博
会計管理者	野	村	重	昭
総務部長	小	倉	孝	文
財政課長	野	村	久	徳
教育委員会事務局長	石	腰		豊
企画商工観光部長	水	上	雅	廣
環境水道部長	藤	井	義	昌
市民福祉部長	谷	澤	敦	子
農林部長	柏	木	雅	行
基盤整備部長	青	木	孝	則
消防長	沢	之		光
病院管理室長	川	上	清	秋

○職務のため出席した事務局員

議会事務局長	東	佐藤
書記	中 垣	由 香

(開会 午後4時00分)

◆開会

◎議長 (葛谷寛徳)

本日の出席議員は全員であります。それでは、ただいまから本日の会議を開きます。
本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

◆日程第1 会議録署名議員の指名

◎議長 (葛谷寛徳)

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。本日の会議録署名議員は、会議規則第88条の規定により5番、森要君、6番、中村健吉君を指名いたします。

◆日程第2 議案第4号 平成27年度飛騨市一般会計補正予算 (補正第5号)
から

◆日程第15 議案第17号 平成27年度飛騨市国民健康保険病院事業会計補正予算
(補正第4号)

◎議長 (葛谷寛徳)

日程第2、議案第4号、平成27年度飛騨市一般会計補正予算 (補正第5号) から日程第15、議案第17号、平成27年度飛騨市国民健康保険病院事業会計補正予算 (補正第4号) までの14案件を会議規則第35条の規定により一括して議題といたします。

これら14案件につきましては、予算特別委員会に審査を付託し、その結果はお手元に配布の審査報告書のとおり原案を可決すべきものとしております。

予算特別委員会の審査の経過、および結果の報告につきましては、議員全員で構成されました予算特別委員会でありましたので、会議規則第39条第3項の規定により委員長報告は省略をしたいと思います。

これにご異議ございませんか。

(「異議なし」との声あり。)

◎議長 (葛谷寛徳)

ご異議なしと認めます。よって本案にかかる委員長報告は省略いたします。それではこれより自由討議を行います。自由討議はありませんか。

(「なし」との声あり。)

◎議長 (葛谷寛徳)

自由討議なしと認め自由討議を終結いたします。これより討論に入ります。

議案第4号、平成27年度飛騨市一般会計補正予算、補正第5号について討論の通告がありますので、順次発言を許可いたします。

最初に反対討論から行います。13番、高原邦子君。

〔13番 高原邦子 登壇〕

○13番（高原邦子）

私は、議案第4号、平成27年度飛騨市一般会計補正予算、補正第5号について反対の立場で討論いたします。

毎年、年度末末の3月議会では多額な減額補正予算が提出されます。前市長、副市長はP D C A、すなわち計画をし執行をし検証し、そして次につなげていっていると市の仕事を述べておりました。予算の内容によっては年度末まで必要なものもあることはよく承知しているものですが、昨年6月に契約した差額2億円余を3月議会まで保留しておく理由がないと思慮いたしました。

総務部長の答弁には矛盾という言葉思い出しました。大変なことも明らかになりました。当初、外注に出していた積算設計は3億0,500万円、その後、市が独自に積算したら2億3,000万円。7,500万円の差があることも驚きでありましたが、その両方とも設計は間違っていないと答弁されました。そして、最低入札価格は飛騨市の場合、予定価格の70%であるため、調べが入りました。43.9%ということで調査委員会にかけられましたが、それでもできるということでありました。1億円ちょっとでできるものが3億円を超える積算。2億3,000万円の積算でもありということなのです。本当に普通に考えたら考えられません。桁が違いすぎています。そして最後の最後になって減額補正なんです。9月、12月その議会にもかけられた案件であると私は思います。

外注での積算は飛騨市自らの積算よりも高いということも分かりました。その飛騨市の積算に対しても応札者4社だったそうですが、4社とも70%以下だったと総務部長は答弁されております。ということはその飛騨市の2億3,000万円の積算も高かったのではないかと私は今回疑問だけでありました。

地方公共団体、市が扱っているお金というのは、国からのお金であり、県からのお金であり、市民の皆さんからいただいた市税、税金であります。大切な税金なんです。市民は、いろんなことをしてもらいたい。あれもしてもらいたい。これもしてもらいたい。各地域から要望が出されているんです。でも市は、「限られた予算の中でできない」、「もう少し待ってくれ」といろんなことを言っているではありませんか。

歳入の面でいろいろありますけれど、市民感覚として2億0,400万円も眠らせておく必要がどこにあるのでしょうか。私は怠慢の一言だと思います。もっと職員の皆さんにも税金を扱う、執行するということはその後のチェック、検証も必要であり、速やかに次のこともやっていかななくてはならない。本当にそれが仕事をしたということです。予算、それも議決に掛けられます。予算執行しっかりやってもらいたい。でもいろんな事情で執行できなかったものもあるでしょう。しかし、できなかったらできなかったで、その時点で速やかに対処していくのが本当の姿ではないでしょうか。他に流用しないからそのままにしておいていいなんていうのは、市民感覚からすれば全くずれています。

まず、職員のみなさんに自分のした仕事がどういうものかということを知っていただきたいし、上司のみなさんにも言いたい。しっかりと職員のみなさんの仕事を見て評価していろいろアドバイスしてやってください。そうすれば6月に契約して2億0,400万円も予算が余っているものを9月、12月放っておいて3月のこの議会にもってくることはないと思います。

私は、最初に述べましたように必要に最後まで残しておかなければならない予算もあることも十分承知してはいますが、今一度みなさんに職員の皆さんに分かっていただきたいために、今回の補正予算には反対するものであります。

〔13番 高原邦子 着席〕

◎議長（葛谷寛徳）

続いて賛成討論を行います。10番、洞口和彦君。

〔10番 洞口和彦 登壇〕

○10番（洞口和彦）

議案第4号、平成27年度飛騨市一般会計補正予算、補正第5号に賛成の立場で討論に参加したいと思います。

今回、画期的だったのは、飛騨市地域創生連携協議会で十分に話し合われた項目が提案されています。地酒ツーリズム推進、路線バスフリー乗車券の発行、通訳ガイドの養成等により、3市1町が一体となって飛騨市の観光や雇用対策を図るための重大な提案だったと思っています。

また、飛騨市の宝であります山林、特に広葉樹の活用による循環型森づくり等はまさに今後の飛騨市に向けての課題でありますし、飛騨市活性化を求めた補正予算であると確信しています。

また、今回決算に向けての補正がいくつがございました。中にはもう少し早くしたらどうだろうという議論の余地はあると思いますが、おおまかには、この時期に補正したことによって行政や市民の生活に大きな支障をきたすというような範囲ではなかったと考えています。よってこの補正予算について賛成いたします。

〔10番 洞口和彦 着席〕

◎議長（葛谷寛徳）

以上で議案第4号の討論を終結し、これより採決をいたします。議案第4号について委員長報告は、可決であります。本案は、委員長の報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

◎議長（葛谷寛徳）

起立多数です。よって、議案第4号は、委員長報告のとおり可決されました。

次に議案第5号、平成27年度飛騨市国民健康保険特別会計補正予算（補正第4号）から、議案第17号、平成27年度飛騨市国民健康保険病院事業会計補正予算（補正第

4号)までの13案件につきましては討論の通告がありませんので、討論を終結し、これより一括して採決いたします。

議案第5号から議案第17号までの13案件について、委員長の報告は可決であります。これら13案件について、委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」との声あり。)

◎議長(葛谷寛徳)

ご異議なしと認めます。よって、議案第5号から議案第17号までの13案件は、委員長報告のとおり可決されました。

◆閉会

◎議長(葛谷寛徳)

以上で、本日の日程は全て終了いたしました。次回の会議は、明日、3月16日、午前10時からと致します。本日は、これにて散会します。お疲れ様でした。

(閉会 午後4時13分)

地方自治法第123条第2項の規定により、ここに署名する。

飛驒市議会議長

葛谷 寛徳

飛驒市議会議員(5番)

森 要

飛驒市議会議員(6番)

中村 健吉